



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 グランディーズ  
コード番号 3261 URL <http://grandes.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当  
四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

(氏名) 亀井 浩  
(氏名) 枇杷木 秀範

TEL 097-548-6700

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,085	△20.7	136	△17.9	139	△16.9	83	△18.7
26年12月期第3四半期	1,368	34.1	166	△7.9	168	△6.9	102	△6.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	66.40	65.48
26年12月期第3四半期	99.19	96.55

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	1,263		1,068		84.6		847.24	
26年12月期	1,166		961		82.5		770.14	

(参考)自己資本 27年12月期第3四半期 1,068百万円 26年12月期 961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—		
27年12月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	△27.4	215	△30.0	220	△27.9	130	△26.4	103.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	1,261,000 株	26年12月期	1,248,700 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	— 株	26年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	1,260,640 株	26年12月期3Q	1,037,900 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算短信補足説明資料の入手方法)

四半期決算短信補足説明資料は、平成27年11月11日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、景気が緩やかな回復基調を辿り、雇用や所得の環境が好転するなど堅調に推移しました。住宅・マンション業界も徐々に持ち直し、住宅建設は前年を上回ってきました。ただ、後半にかけては個人消費や設備投資等にやや停滞感が見られ、住宅も一部の地域では需給の先行きに不透明感が出始めています。

こうした環境下、当社は建売住宅および投資マンションの販売強化に努め、建売住宅については当第3四半期において20戸(大分15戸、宮崎5戸)を販売しました。これにより建売住宅の累計販売戸数は43戸(大分34戸、宮崎9戸)となり、前年実績45戸(大分39戸、宮崎6戸)にはやや及ばないものの上期の遅れを挽回することとなりました。期初から低迷が続いていた用地仕入れも足元の大半で回復ははじめ、新たに進出した松山でも順調な進捗となっています。一方、投資マンション販売は期初計画どおり進捗し、当第3四半期において1棟を販売しました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,085,379千円(前年同期比20.7%減)、営業利益は136,340千円(前年同期比17.9%減)、経常利益は139,554千円(前年同期比16.9%減)、四半期純利益は83,711千円(前年同期比18.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,242,772千円となり、前事業年度末に比べ95,093千円増加いたしました。これは主に自己資金による用地仕入れの増加や着工戸数の増加によるものであり、その結果、現金及び預金が199,172千円減少し、販売用不動産が88,486千円増加、仕掛販売用不動産が129,948千円増加いたしました。また有価証券(MMF)も50,022千円増加しております。一方、固定資産は20,434千円となり、前事業年度末に比べ1,858千円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が1,720千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は1,263,207千円となり、前事業年度末に比べ96,951千円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は188,403千円となり、前事業年度末に比べ18,428千円増加いたしました。これは主に着工戸数の増加により建設代金の支払いが増えたことによるものであり、その結果、不動産事業未払金が23,743千円増加、工事未払金が15,331千円増加いたしました。なお、未払法人税等は30,202千円減少しております。一方、固定負債は6,428千円となり、前事業年度末に比べ28,176千円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は194,832千円となり、前事業年度末に比べ9,747千円減少いたしました。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,068,375千円となり、前事業年度末に比べ106,699千円増加いたしました。これは主に第三者割当増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ11,494千円増加し、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が83,711千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は84.6%(前事業年度末は82.5%)となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期の業績予想については、平成27年7月10日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した予想数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	928,790	729,618
売掛金	513	1,710
有価証券	50,044	100,066
販売用不動産	52,653	141,139
仕掛販売用不動産	106,491	236,440
未成工事支出金	—	20,148
その他	9,185	13,648
流動資産合計	1,147,679	1,242,772
固定資産		
有形固定資産	8,776	8,914
投資その他の資産	9,800	11,520
固定資産合計	18,576	20,434
資産合計	1,166,255	1,263,207
<b>負債の部</b>		
流動負債		
不動産事業未払金	43,246	66,990
工事未払金	2,498	17,829
1年内返済予定の長期借入金	9,996	—
未払法人税等	81,806	51,603
賞与引当金	—	5,328
完成工事補償引当金	2,135	2,353
その他	30,292	44,298
流動負債合計	169,975	188,403
固定負債		
長期借入金	27,509	—
その他	7,095	6,428
固定負債合計	34,604	6,428
負債合計	204,579	194,832
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	257,118	268,613
資本剰余金	247,088	258,583
利益剰余金	457,468	541,179
株主資本合計	961,675	1,068,375
純資産合計	961,675	1,068,375
負債純資産合計	1,166,255	1,263,207

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,368,531	1,085,379
売上原価	1,082,303	801,980
売上総利益	286,227	283,399
販売費及び一般管理費	120,102	147,059
営業利益	166,125	136,340
営業外収益		
受取利息	86	151
受取配当金	2	2
受取手数料	3,677	3,560
その他	274	149
営業外収益合計	4,040	3,863
営業外費用		
支払利息	2,165	395
株式交付費	—	154
その他	—	98
営業外費用合計	2,165	648
経常利益	168,001	139,554
税引前四半期純利益	168,001	139,554
法人税、住民税及び事業税	61,896	58,289
法人税等調整額	3,157	△2,445
法人税等合計	65,054	55,843
四半期純利益	102,946	83,711

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。